

みつけるカプログラムについて

概要

発見すること、探すことを通して発想力を育み、社会の役に立ち、社会に貢献する力を育成するプログラムです。

狙い：円柱のカタチや紙コップのカタチでフシギを発見し、なぜそうになっているの？と探求し、実際に人の役に立つものを作ってみて、人の役にたつことの楽しさを学びます。

対象教科：道徳「創意進取」「勤労」、総合の時間、算数、国語等

活用方法：職場体験の一環、キャリア教育、算数で円柱を教える時など

対象
小学校全学年

監修
先生、指導者

所要時間
45分～90分

プログラムの流れ

1. カタチのフシギを発見する
2. なぜこんなカタチをしているのか探求する
3. 実際に人の役に立つものをつくる
4. 人の役にたつことの楽しさを学ぶ

プログラム資料

みつける方法とは？



振り返りシート

みんなの役に立つものをみつけることができましたか？

みんなの役に立ってどんな気持ちかな？